

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2023-2024

「今こそ変わる勇気を！
さあ、一步前へ」

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
シンガポール国際大会の報告	2
創立10周年記念式典を開催して	4
美深ロータリークラブ創立60周年を終えて	5
特認校 志比内小学校 山村留学育成事業	6
別海RCへのご支援・ご協力に感謝！	7
インターアクト地区大会開催報告	8
2500地区 インターアクト委員会活動報告	9
ローターアクト 第49回地区大会を終えて	10
ハイライトよねやま	11
コーディネーターニュース	13
財団室NEWS	16
新入会員の紹介	23
ロータリー財団寄付者報告	24
米山功労者報告	24
例会出席率及び会員数推移	25



ガバナーメッセージ

2023-24年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー 鶴見 誠一郎
(紋別港RC)

感謝・・・涙・・・そして、新年度への期待

「達成感」。何かを成し遂げた際に得られる満足感や充実感。目標を達成したり、困難な課題を解決したときに感じ、また、努力が報われたときに喜びや自分の成長を感じることでできる瞬間。次の目標へ意欲が高まるなどのモチベーション向上や自分のことを再確認する自己分析の向上へとつながる。

「やり残し」。完了していない作業や、果たせていない約束、未解決の問題など。何かを完了できなかった時に感じる後悔や不満。そして、不安や心残りの気持ちが伴うことが多い。自身のなかにストレスがたまり、モチベーションの低下を招く。

実は今、この「達成感とやり残し」というふたつの言葉が交錯しながら自分のなかを駆け巡っています。微力ながらも様々なことがあったガバナー年度1年間を終えることができた安堵の半面、地区やクラブの皆さんに対して自分に何かもっとできたことがあるのではないかと反省の日々。

「感謝」。1年を振り返ってみて、多くの皆様に支え続けられてここまで来れた、そう思っています。たくさんの方の応援、励まし、お叱り、その他。どれを取っても自分にプラスになっていると断言できます。心から感謝しています。ありがとうございました。

寂しいお別れもございました。2024年6月30日をもってRIを脱会されました別海ロータリークラブ様。年度内に通常例会へ出席させていただき、

「長い間、本当にお疲れ様でした」

これを直接会ってお伝えしたいとの強い思いがあり、6月19日に訪問。第8分区楠瀬功ガバナー補佐のお言葉に感情が溢れた私は涙いたしました。



さて、いよいよ小谷典之ガバナー年度がスタートしました。地区内でトップクラスの会員数を誇る帯広西ロータリークラブ様をホストに、内容が濃く、斬新で、それでいて繊細なプロジェクトが予定されています。私自身とてもワクワクしていますし、応援しています。2024-2025年度に期待を寄せ、皆様とともにこれからも一緒に歩んでまいりたいと思います。

鶴見より国際大会の報告をさせていただきます

シンガポール共和国（首都はシンガポール）。人口約560万人、主な言語は英語、マレー語、中国語、タミル語。通貨はシンガポールドル（SGD）。1819年にトーマス・ラッフルズがイギリスの植民地としてシンガポールを設立。第二次世界大戦中は日本に占領されましたが、その後イギリスに返還。1963年にマレーシアへ加盟しましたが、1965年8月9日に独立して建国したという歴史的背景があります。今では東南アジアに位置する都市国家となり、独立以来急速な経済発展を遂げアジアの主要な金融・商業ハブとして知られています。

2023-2024年度は、ここシンガポールで国際大会が開催されるにあたり、次の日程で進んでいきました。

【5月24日】3地区合同地区ナイト

現地において参加会員が所属地区単位で集い親睦を深めます。当地区の試みでは初となる、他地区（第2790地区：千葉県、第2800地区：山形県）との合同で地区ナイトを開催しました。物価が高いこともあり会費は日本円でおひとり37,000円を頂戴いたしました。同地では最高と称されるクリフォードピアを会場として、計200名を超える皆様（内、当地区は62名）にご参集いただきました。ご来賓には、駐シンガポール日本国特命全権大使である石川浩司と令夫人。現地日本大使によるご臨席は過去に例がないと思われま。

食事の内容は私自身満足のいくものでした。シンガポール名物のチキンライスは最高でした。お席はシャッフルさせて頂きましたので、皆さん地区を越えて交流を図っておられました。最初は、よそよそしさが若干緊張気味の様子でしたが、宴の後半からは打ち解けて笑顔での交流が印象的でした。

終了後は、ライトアップされたマリーナベイサンズならびに噴水ショーを見ることができると神秘的な空間に包まれました。



【5月25日】日本人親善朝食会

国際大会における「日本人親善朝食会」は、主に日本のロータリアンが集まり、交流や親睦を深めるための特別なイベントです。ネットワーキングや情報交換を行います。当初、600名を上限とした募集でしたが、最終的に800名ほどに達してい

たとのことです。大きな会場は「満員御礼」の状態。ゴードンR.マッキナリーR I 会長、佐藤芳郎R I 理事、ステファニーA.アーチックR I 次期会長、水野功R I 次期理事が登壇。時間の関係上、短いスピーチではありましたが、参加者の皆さんにしっかりと情報共有され、1時間の朝食会は有意義なものとなりました。



【5月25日～29日】開会本会議・その他イベント

シンガポールでの2024年ロータリー国際大会は、国際的な人道家のグラサ・マシエル氏やゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長がより公平でより平和な世界のために行動を起こすことを呼びかけグローバルな視点を強調して幕を開けました。また、任期中の主要なイニチアチブである世界におけるメンタルヘルスと福利の向上への自身のコミットメントについても触れました。

「助けを求めることへの偏見をなくすために活動することができます」とマッキナリー会長は述べました。質が高く手ごろなケアへのアクセスを確実にするためのツール人材、機関に投資することで、私たちが奉仕する人たちの生活に変化をもたらすことができます。マッキナリー会長が焦点を当てるメンタルヘルスは、国際大会の分科会でも反映されたほか、ロータリーのほかの重点分野は大会前に行われたさまざまなプロジェクトや地域でのイベントでも紹介されました。



みなさん、ぜひ国際大会へ行きましょう！！

私はロータリークラブ入会后、何年もの間、国際大会なんて自分には縁がなく、ハードルが高く、行くことは想像もしていませんでした。しかし、そこに行くと、それは自身の中で間違いだと気づかされます。

そこに必ずあるもの、そして、待受けるもの ～発見、気づき、新たな出会い～



創立10周年記念式典を開催して

北海道2500ロータリーEクラブ
創立10周年実行委員長 中 田 雅 昭
(北海道2500REC)

先般2024年5月17日に北海道2500ロータリーEクラブ創立10周年記念式典ならびに記念祝賀会を大雪地ビール館で開催いたしました。

2500地区ガバナー鶴見誠一郎様をはじめ、パストガバナーでは葎本正美様、東堂 明様、松田英郎様、漆崎 隆様、第3分区ガバナー補佐新田 守様、北海道2500ロータリーEクラブ特別代表西館勝友様をご来賓としてご臨席頂き、参加12クラブ、75名のロータリアンのご臨席を頂きました。

当クラブ会長藤岡健吾より歓迎の挨拶ののち、2500地区ガバナー鶴見誠一郎様、スポンサークラブ旭川北ロータリークラブ会長山本淳一様よりご祝辞を頂戴いたしました。

記念事業披露としましては、旭山動物園、米山記念奨学会、ポリオ・プラスへそれぞれ寄付を行いました。旭山動物園には来場者に気持ちよく施設を利用してもらう為に施設の整備に必要な機械として高枝チェンソーと芝刈り機で旭山動物園ではゼロカーボンを目指している事からいずれもバッテリー駆動製品の物として、目録を旭山動物園 板東 元総括園長に贈りました。記念講演には板東 元総括園長を講師に「旭山動物園の知名度を獲得した苦勞と未来に向けて」と題して講演

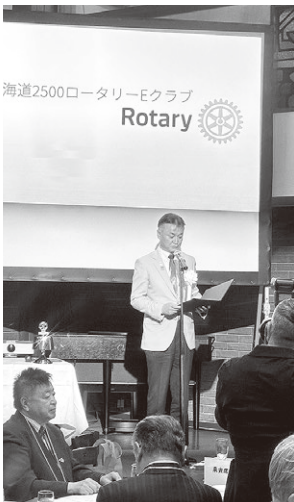
をして頂きました。

記念祝賀会では、パストガバナー東堂 明様の祝杯にはじまり、Eクラブの設立の為に貢献頂いた釧路ベイロータリークラブ パストガバナー葎本正美様よりスピーチをして頂きました。当クラブ渡邊正俊監修の10年を振り返るビデオ上映を行ない、わずか10年とは言え若かりし会員や惜しくも退会された会員が映し出され懐かしく思いました。

祝賀会を盛り上げる予興には芸者ボーイズを招いて大変盛り上がった和やかな時間を過ごすことができ、各クラブ会員同士親睦を深めることが出来たと思います。

この度の創立10周年記念式典の開催に際しましては、各ご来賓をはじめ参加頂きましたロータリアン、祝電やお祝いのメッセージを頂きましたことはクラブを代表して御礼を申し上げます。

例会をWebで行なっているという特質なクラブ運営であるが故に会員同士が集まる機会も少なく10周年事業の準備には苦勞しましたが、クラブ会員一丸となって成し得た事に大義があると感じています。協力頂いた会員に感謝申し上げ、以上報告とします。



美深ロータリークラブ創立60周年を終えて

(10年に一度、美深ロータリークラブの一番長い日)

美深ロータリークラブ 山崎 晴一
 創立60周年実行委員長 (美深RC)

謹啓 初夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さっそくではございますが、去る令和6年(2024年)4月21日たくさんのロータリアンのご参加と協力のもと、美深ロータリークラブ創立60周年記念式典および記念祝賀会を無事に終了することができました。

あらためて、皆様方に対しまして、感謝と御礼を申し上げるしだいです。

令和5年4月に実行委員会を立ち上げ、約1年間に掛り、記念事業の検討から始まり、記念式典、記念祝賀会の内容の検討など、あつという間の1年間でありました。

美深ロータリークラブは10年前、創立50周年記念を実施以来、近隣ロータリークラブの皆様から、「美深はやる事が派手だなあ」との評価を頂いている事を、会員各位が肌で感じていたところでした。

このような反省?に鑑みて、今回の60周年は、「けっして派手過ぎず、かといって地味ではなく、美深らしい周年記念にしよう」との、なんとも抽象的かつ曖昧なコンセプトの基、企画立案が始まりました。

時代の変遷とともに、会員が減少する中、また、協力をいただく町内各団体や、地元飲食店が変化している状況に対応した、身の丈に合った周年記念とするべく、実行委委員会において活発な議論が重ねられました。

記念事業のドローンなどの寄贈、お土産品とし

て用意した地元産クラフトビール、美深産もち米を使用した餅つき、地域おこし協力隊として美深勤務の経験のある大道芸人、美深町観光大使のミニライブ等々。

また、記念祝賀会の料理につきましては、町内すべての飲食店の協力をいただき、メニューを決定しました。(当日ほとんどの町内飲食店が本日作業)

美深町には、ホテルがありません。したがって、周年記念の会場づくりは、会員自らしなければなりません。名札等の作成も会員が行います。

美深クラブとしてはまさに、10年に一度の手作りの大事業なのです。

前日から、会場の設営、音響、動画の確認、お土産品の袋詰め等を行い、本番当日は、会員、会員のご婦人方、協力をお願いした皆さんと早朝より集合し、最終準備をおこないます。

なにせ、素人の集まり、「10年前はあーだった、こーだった」など「船頭多くしてなんとやら〜」状態で時間は過ぎていきます。

点鐘とともに開会し、懇親会の閉めの挨拶が終わり、何事もなかったかのように無事終了することができました。

美深クラブは、記念懇親会終了後、会場を別に移して、直会を兼ね二次会を行いました。会員各位は二次会終了後、それぞれに疲労感と、10年に一度の大事業を終えた心地よい安堵感を胸に帰宅の途についた。

10年に一度「美深ロータリークラブの一番長い日」が終わったのです。



地区補助金事業報告

特認校 志比内小学校 山村留学育成事業

旭川空港ロータリークラブ 幹事 角 公 恵
(旭川空港RC)

旭川空港ロータリークラブ志比内小学校山村留学育成事業贈呈式は、5月中旬志比内小学校の運動会の中で開催致しました。

参加者東神楽町町長山本様、志比内小学生徒、山村留学推進協議会の皆様、ご父兄、地域の方々、メディア関係者、クラブ会員10名、近隣の大学生8名のお手伝いもあり、賑やかな運動会となりました。自然環境の中での教育行事の中不足しているテント、釣り具等贈呈さらなる留学生の増加、地域の活性化に役立てて頂きたいと思えます。

真新しいテントの中で、はじけるような笑顔の子供たち、高学年の子どもは、釣り竿を持って大きな魚を釣るんだと大はしゃぎ。父兄、地域の方々にも大変喜ばれました。

運動会の種目の中でクラブ会員も参加させていただき、子どもたちと楽しい時間を過ごす事ができました。

今回この様な事業を行う事により、奉仕の尊さと喜びを感じる事ができました。

ロータリーの奉仕活動を展開し意義ある事業としてこれからも努力してまいります。



別海RCへのご支援・ご協力に感謝！

別海ロータリークラブ会長 山口 長 伸
(別海RC)

国際ロータリー第2500地区第8分區別海ロータリークラブが2024年6月末、48年の歴史を閉じて、残念ながら断腸の思いで解散することになりました。解散理由は、会員多数の持病の悪化と高齢化、会員増強ゼロの常態化、経済的打撃による例会欠席者・退会者の増加等によるもので、地区の皆様方に衷心より深くお詫び申し上げます。

別海RCは、1976年に根室RCをスポンサークラブとして誕生しました。48年間、通算2390回の例会を開催し、会員は延べ人数で125名を数えました。職業奉仕活動被表彰者選出は52名（団体）、社会奉仕活動被表彰者は10名（団体）、ライラセミナー出席者選出は58名を数えました。クラブの独自活動として、「別海RC杯スケート大会」は43回の歴史と伝統を築き上げ、別海町から銅メダリスト1名を含む合計4名のオリンピック選手を出しました。地球環境保全を目標として造営した「にれの里」は、2010年から15年を経過しました。その間、会員の労力奉仕で、植樹した後の下草刈りに精を出しました。その甲斐あって現在、春はサク

ラ、秋はモミジの美しい小公園になりました。今後スケート大会は、別海町内で開催される別の大会で、「別海RC杯記念」の名前を冠して行われます。「にれの里」の草刈りは、現別海RC会員が経営する企業で引き継いでくださいます。

私たちは、「奉仕」という言葉を聞いた時、真っ先に「自己犠牲」という連想をします。しかし、ロータリアンとして活動をしていく中で、本当の「奉仕」とは「自己犠牲」ではなく、「自己改革」や「自己実現」であることに気付かされました。これを深く認識することができたのは、ロータリーの「奉仕の理想」と「四つのテスト」のお陰です。

別海RCは解散いたしますが、最後まで残った10名は、国際ロータリーの究極の目標である「世界の平和」と「人類の幸福」実現のため、鋭意、精進努力を重ねてまいります。どうか別海RCを「裏切り者！」と呼ばないでください。「どこで逢ってもヤアと言おうよ」の温かい心で接してくださることをお願いして、お別れの挨拶いたします。別海RCへのご支援ご協力、ありがとうございました。



スケート大会



にれの里

国際ロータリー第2500地区 インターアクト地区大会開催報告

インターアクト地区大会実行委員長 曾我浩昌
(帯広北RC)



開会式 集合写真



田中義博
ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2500地区インターアクト地区大会が帯広大谷高校インターアクトクラブをホストクラブ、帯広北ロータリークラブをホストスポンサークラブとして、大会テーマ「未来へはばた

け～一人一人の可能性～」のもと、5月11、12日によつ葉アリーナと帯広グランドホテルを会場に開催いたしました。

国際ロータリー第2500地区においては現在11校のインターアクトクラブが活動していますが、以前は毎年開催されていたインターアクト地区大会は昨今の新型コロナの影響により、リアルでの開催は2019年の遠軽での開催を最後に行われておらず、地区内のインターアクト同士の交流が全くできていない状況でありました。

5年間開催していない本大会を開催することは青少年奉仕、地域のリーダー育成の面では多大な意義があり、2500地区内には多くのインターアクトの仲間達がいることを知ってもらうことで今後の各校での奉仕活動への刺激になると考え、帯広北ロータリークラブと帯広大谷高校インターアクトクラブがホストとして地区大会の開催を呼び掛けたところ、2500地区内から活動休止中の1校を除く10校、2日間で総勢70名の参加者が帯広に集まりました。

大会初日は開会式に引き続き、各校の活動発

表、インターステラテクノロジズ株式会社コミュニケーションズ&ブランドグループリーダーの高橋聡実氏の「北海道×宇宙の可能性とこれから」をテーマとした記念講演が行われ、その後グループディスカッション、夕方からはクイズゲーム等も交えた懇親会が行いメンバー同士の交流を重ねました。



記念講演



懇親会

2日目はグループディスカッションの内容発表、帯広ロータリーアクトクラブの活動紹介のあと、閉会式を行いました。

帯広北ロータリークラブ、帯広大谷高校インターアクトクラブともに地区大会の参加、開催経験が無いなかでの運営で至らぬ点も多かったと思いますが、鶴見ガバナーや地区インターアクト委員会をはじめとする2500地区の皆様、各インターアクトクラブの顧問の先生、スポンサークラブの皆様のご協力もあり無事終了することができました。心より感謝申し上げます。

来年度も地区のインターアクト委員長の立場で継続的に地区大会を開催できるよう取り組んで参ります。ありがとうございました。

2500地区 インターアクト委員会活動報告

委員長 吉川 裕 二

国際ロータリー2500地区インターアクト委員会は地区事業として短期海外研修や地区大会を実施してましたがコロナ禍は中止してしまいました。今年度、5月11日と12日の二日間、帯広北ロータリークラブをスポンサークラブとし、帯広大谷高等学校をホストクラブとして開催することができました。長きにわたって中止を余儀なくされ、地区内11のインターアクトクラブは活動を制約されておりましたが、開催できましたことを、帯広北ロータリークラブ並びに帯広大谷高等学校インターアクトクラブに感謝とお礼を申し上げます。また参加頂きました全ての皆様にお礼を申し上げます。地区大会では久しぶりの各校の活動報告、グループディスカッションなどが行われ有意義な交流になったと思いますし、各校は他校の活動報告を聞いて参考になるところは取り入れて頂ければと思います。

次に、各校のインターアクトクラブの顕著な活動があるところについては、地区インターアクト

委員長推奨事項として、地区内のロータリークラブに、卓越したインターアクト・プロジェクトを表彰すること、地区レベルで表彰または賞の授与を行うよう奨励しました。

また、ロータリー賞（インターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰する。2020-21年度より、20の目標のうち、少なくとも11を選択し、クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができ、クラブはロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができる。認知度の向上

「世界インターアクト週間」（望ましくはインターアクト創立記念日である11月5日）に活動を実施し、報道機関を招いてクラブとロータリーの活動を伝えるなどを促しました。

2023年RIよりインターアクトクラブは、毎年顧問（アドバイザー）の報告することが義務づけられており、2500地区内のインターアクトクラブの一部に報告確認出来ない旨の連絡があり、11クラブのスポンサークラブを通じて再登録又は修正を行うようお願いしました。同時に地区ガバナー事務所に顧問（アドバイザー）の名前、メールアドレスの提出もお願いしました。

インターアクトクラブの活動は、長い間コロナで対外的な活動はほとんどできておらず、校内活動が主になっているところが多かったと思いますが昨年5類に変更されましたので今後益々活動が広がることを願っております共に、長期間中止されております地区インターアクト短期海外研修が早期に実施できるよう地区予算を組んで頂きますようお願い申し上げます活動報告とします。



グループディスカッション



ディスカッション内容発表

国際ロータリー第2500地区 ローターアクト 第49回地区大会を終えて

旭川ローターアクトクラブ会長
兼地区大会実行委員長

佐藤 祐哉
(旭川IRAC)

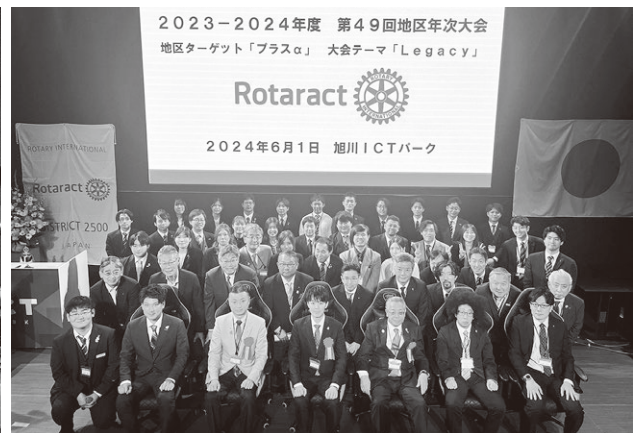
この度、6月1日(土)に国際ロータリー第2500地区ローターアクト第49回地区大会を旭川ローターアクトクラブ主催の基、旭川市にて開催いたしました。開催にあたり、国際ロータリー第2500地区の皆さまからたくさんの応援、ご参加等があり無事会を終えることができました。改めて感謝申し上げます。

今回の地区大会のテーマは「Legacy」としました。当クラブは人数が少なく、単独での活動を行うことができないため地域の他団体との交流等を中心に活動しております。その縁は、ローターアクトの活動を今まで行ってきた諸先輩方が繋いできたものであり、その「伝統」を継承し、次代に受け継ぐべきものとして、今回のテーマといたしました。

今回の会場は旭川のeスポーツの聖地である「ICTパークコクゲキ」でした。当会場は過去旭川市民から愛される映画館として使われており、Legacyとして引き継がれ、最先端施設に生まれ変わった歴史があります。その施設を活用すべく、大会プログラムはeスポーツ大会と題して、

ぷよぷよのチーム対抗戦を行いました。チームは所属問わずロータリアン、ローターアクトが入り乱れて結成、形式はトーナメント方式で行い1回戦～準決勝は2勝先取、決勝戦は3勝先取というルールで行いました。当初各チームそれぞれ少し硬い雰囲気が見て取れましたが、試合を重ねるうちに打ち解け交流が進んでいきました。試合はローターアクト同士、ロータリアン同士、ローターアクトvsロータリアンなどのさまざまな光景が見られ、全体としても大変盛り上がりを見せました。

本大会は会場や運営人員等、今までにない試みが多かった会でしたが、ご来場いただいた方々には大変お喜びいただき、テーマの目的も広く感じていただけたものとなりました。当クラブは会員数が現在1名と大変苦しい状況ではありますが、次代につなげるため引き続きさまざまな活動を行ってまいります。最後に、今回の運営に多大な協力おいただいた第2500地区ロータリアンおよびローターアクトの皆様、誠にありがとうございました。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol.

291

2024年6月13日
発行

1. 理事会開催 —24 学年度から 61 人増の 950人採用—

6月3日、第42回理事会が都内会場にて開催され、全国から理事26人、監事2人が出席しました。

今回の理事会では、議長の若林紀男理事長の進行の下、主な議案として、危機管理規程、海外学友会推薦奨学金の海外学友会に対する業務委託に関する規程、2025 学年度奨学生採用数、募集要項、2024 年度



事業計画案、資産運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局長からの提案説明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2025 学年度の奨学生採用数は、前年度から 61 人増加の 950 人(枠)とすることが決定しました。

2. 第 2 回 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

6月6日、2024-25 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第2回セミナーを都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原實常務理事の講話から始まり、学務・学友関連について事務局から説明。事例発表として、第2750 地区の粕谷啓之委員長から世話クラブの選定についてご紹介いただいた後、滝澤功治副理事長から米山奨学事業の危機管理についてご説明いただきました。

午後の部では、第5代よねやま親善大使のチンヨウ陳瑤さん(2012-14/四日市東RC)が、「米山奨学事業がもたらす三観変化」というタイトルで、大使活動と自らの経験についてスピーチしました。また、事例発表として、第2550 地区の田島良久委員長から、同地区の寄付増進の取り

組みについてご紹介いただきました。その後、4 グループに分かれて「寄付増進」、「奨学生選考と世話クラブ選定」、「奨学生・学友との交流行事の工夫」、「学友・学友会」などをテーマにディスカッションが行われ、各グループからの報告と質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。



3. 寄付金速報 今年度の寄付実績は 6 月 28 日(金)まで

前年同期比

+ 1.64%

普 - 0.16% 特 + 2.45%

5 月末までの寄付金は前年同期と比べて 1.64% 増(普通寄付金:0.16%減、特別寄付金:2.45%増)、約 2,140 万円の増加となりました。ロータリー会員の

皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。

今年は年度末が土日のため、今年度のご寄付は 6 月 28 日(金) までに着金するよう、余裕をもってご送金をお願いいたします。今年度も残るところあと 2 週間余りとなりましたが、引き続き米山記念奨学事業へご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 海外米山学友会が能登半島地震へ寄付

能登半島地震発生から国内外で米山学友たちの支援が続いている中、今回は2つの海外米山学友会が寄付を行いました。

黄建榮さん(1998-2000/室蘭東RC)が会長を務めるマレーシア米山学友会は、マレーシア在住の日本人と協力し、3月9日にオンラインチャリティーイベントを開催しました。「日本とマレーシアを結ぶ」をコンセプトに、マレーシア料理の料理教室や、日本人音楽家によるコンサートなどを配信。その収益として集まった212,178円を、被災した子どもたちを支援して

いる認定NPO法人カタリバへ寄付しました。

ダシルワ プブドゥさん(2007-09/室蘭北RC)が会長を務めるスリランカ米山学友会は、3月9日に福島県、3月30日に新潟県でスリランカカレーの販売を行いました。新潟県では第2560地区米山学友会も協力し、イベントを開催。この2回の活動での売上と、スリランカ米山学友会からの寄付を合わせた101,148円を、当会へ送金いただきました。お預かりした寄付金は、当会から第2610地区の義援金窓口へ送金する予定です。

5. 「立派な大人になった」学友と再会したカウンセラー

今から約4年前の2018年、熊谷籠原RCの並木信二会員は、第2570地区のオリエンテーションでトルコ出身のイバムスタファ ヒルミさん(2018-20)と出会いました。初対面の印象は、「真面目で礼儀正しい好青年」だったそうです。奨学生時代のイバさんとの一番の思い出は、共に参加した秩父音頭祭り。イバさんは先頭で提灯を持ち、2年連続で先導役を務めたそうです。その他、江戸川花火大会や北陸への親睦旅行など、多くのクラブ行事にも一緒に参加しました。

イバさんが奨学期間を終了し帰国する際、コロナ禍の影響で満足に送別会もできず、心残りだったそうですが、誕生日や新年の度に連絡し、やり取りを欠かしませんでした。そして今回、4年ぶりに来日する旨の連絡を受けました。残念ながらクラブ例会の日とは重ならなかったため、並木会員は急遽参加者を募り、5月22日、集まった5人と共に来日したイバさんと再会。実は、今回イバさんが来日した大きな目的は、母国で弁護士資格を取得した報告をするためでした。



イバさん(中央右)と再会した並木会員(左)とクラブ会員

並木会員は4年ぶりの再会と嬉しい報告に、「会いに来てくれて本当に嬉しいです、立派な大人になったな、と感じました。いつの日か東京で弁護士事務所を構え、トルコと日本で仕事をしたい、と話していて、まさに米山事業が目指す両国の懸け橋となってほしいと思いました」と、喜びを語りました。

同クラブでは奨学生と関係を構築するための取り組みとして、会員が奨学生の母国のことを勉強して理解するように心掛けているそうで、カウンセラーを務めることは「自分自身も成長できる素晴らしいこと」と、話してくださいました。

ベトナム南米山学友会 第1期総会開催のご案内

◇2024年7月28日(日) 13:00~15:00(ベトナム時間)

15:00~17:00(日本時間)

◇会場: NHÀ HÀNG CƠM NIÊU THIÊN LÝ (ホーチミン市内)

◇オンライン参加も可 ※※ 申し込み期限: 7月15日(月)まで ※※

申込・詳細はQRコードから



Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2024年7月号 No. 1

発行: Region 1, 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



「新年度の始まりに」

第2地域

ロータリーコーディネーター

野口 英一

(甲府RC)

新年度が始まりました。

すでにご存じのことかと思いますが、国際ロータリー ステファニー A.アーチック会長のイニシアチブをおさらいします。大きく分類すると、以下の資料のようになります。

特にクラブの現状や今後に不安をお持ちのクラブ役員の皆様は、「3-Year Rolling Targets (Goals)」を是非やってみてください。現年度役員だけではなく次年度、できれば次々年度の方々とも相談することで大いなる効果を生むはずですよ。新たな活動のきっかけになると思います。将来に不安のない順調なクラブの皆様もやってみてください。もっと良いクラブになるかもしれません。詳しくは、日本人用ポータルサイト [[Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite \(japanrotary.club\)](http://Rotary Zone 1a, 2, 3 PortalSite (japanrotary.club))]をご覧ください。理解が深まると思いますのでご活用ください。とても便利です。(右記のQRコードを読み込むと見ることができます。)



さて、次号8月のコーディネーターニュースから1年間、小職が取りまとめ役をいたします。これまで通り基本3ページ建て、各地域から3人の地域リーダーに執筆していただきますが、新たにEMGA (恒久基金大口寄付アドバイザー)、EPNC (ポリオ根絶コーディネーター)、APC (アクションプランチャンピオン…行動計画推進者)、カルガリー国際大会推進チームの皆様にも執筆していただくことにいたします。今まで以上に皆様のお役に立てる情報を掲載していく所存です。どうぞご期待ください。地区のホームページやガバナー月信、クラブ会報への掲載をお願いいたします。



RI会長イニシアチブ

- 最優先課題は、
「会員増強を図る行動計画の推進」
◆ 3-year Rolling Targets (Goals)
- ロータリーのマジック
…クラブでの体験を魅力的なものにする
◆ ロータリーの行動計画
…ロータリーの強さを維持するため
- 積極的な平和を通じて
分断された世界を癒す
◆ 4つのテスト…peace pole project
- 継続性
◆ 前任者や後任者と協力すること
◆ クラブが取り組んできたことや
クラブに根付いてきたことに目を向けること

Rotary

ロータリーのマジック

Initiative

Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2024年7月号 No. 2

発行: Region 1, 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



公共イメージ＝ロータリーブランディング

第2地域

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

小林 聡一郎

(甲府北RC)

今から90年前、昭和9(1934)年8月、高野山金剛峯寺で開催された地区協議会では、あらかじめ6クラブにプレゼンテーションが与えられ、その対処法を公表し合いました。神戸クラブには、「ロータリークラブを社会一般に正しく認識せしむる方法について」というもので、神戸クラブから次のような提案がありました。

「ロータリーの綱領、沿革、組織、活動などに関する資料文献を公開して社会の批判にさらし、一つには自らの戒めとし、併せて社会一般の誤解をただすことが一石二鳥の方法ではないか。そのため資料文献を諸大学などに提供し、その研究結果を公表せられるように尽力し、学生からロータリーに対する考察を懸賞論文として募集することが早道ではないか」というものでした。これは後にシカゴ本部にも報告され、本部の評価は高く、シカゴクラブ創立30周年に際し、シカゴ大学社会科学調査委員会に資料一切を渡して研究してもらい、「ROTARY?」という本に纏められたことは周知のとおりです。

昭和16年からの戦争に向かう世情で、社会に正しくロータリーを認識してもらう方法として、社会の評価にすっかり下駄を預け、批判は批判として受け止め、まずは自分たちが世間からどう見られているのか、ダメなところがあつたら言ってもらって直していこう、そんなニュアンスが感じ取れます。

90年前のアイデアに感心ばかりもしてられませんので、ROTARY歯車マークを見ただけで「世界を変える行動人」を人々が想起してくれるには、どうしたらよいのか考えなければなりません。公共イメージ＝ロータリーマークを見ただけで、世界でよいことをしているロータリーを好意的にイメージしていただくことができるか、どうか。

2024年の今。ロータリーのビジョン声明、戦略的優先事項、さらには中核的価値観、そしてそこにDEIというロータリー環境の中で、→クラブが地域社会のニーズに応じた活動をし、→ロータリー会員一人一人の質を高め、→クラブのモチベーションを高めて、→正しく広報し、→地域の方々に存在を好意的に認識してもらい、→ブランド力を高め→公共イメージを向上させ、→会員増強に結びつけながら次の奉仕活動を行っていく…そんな好循環の円運動ができれば、あえてクラブ活性などと言わなくても、元気なクラブになっていくように思いますし、まさに公共イメージ向上の取組は戦略計画の一環になります。→の部分に「外部の眼」を意識できるかどうかがかぎのように思います。

Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2024年7月号 No. 3

発行: Region 1, 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



第1地域

ロータリー財団地域コーディネーター補佐

成田 秀治

(五所川原イヴニングRC)

2023-24年度が終わりました。私自身もARRFCとしての一年目が終わり二年目の年がスタートしました。第1地域ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) 飯村慎一様の下、与えられた任務を果たしていく所存でございます。

2024年3月9日(土)に私が担当する3地区(第2500地区、第2510地区、第2830地区)の地区ロータリー財団委員長会議を札幌で開催致しました。内容は、ロータリー財団の目標及び地域コーディネーターの目標の確認。そして、今年度と次年度の各地区におけるグローバル補助金と地区補助金の活用及び次年度の地区目標等について意見交換致しました。また、同様に2024年4月27日(土)山形県酒田市においてARRFC新保清久様が担当する3地区(第2540地区、第2560地区、第2800地区)においても今後の活動方針について意見交換致しました。実に有意義な時間を過ごさせていただきました。地区ロータリー財団委員長におかれましては、地区ロータリー財団セミナー等に役立てて頂ければと思います。2024年6月12日(水)には、ARRFC中川高志様が担当する4地区(第2550地区、第2570地区、第2770地区、第2840地区)においても地区ロータリー財団委員長会議を開催予定です。

第1地域全体の地区ロータリー財団委員長会議(14地区)を2024年6月15日(土)札幌において2024-25年度のロータリー財団目標・計画、各地区目標そして、世界ポリオデー(10月24日)について意見交換会を開催致します。今後の地区活動に役立てて頂ければと思います。

ポリオ根絶について少しお話をしたいと思います。

国際ロータリーは、世界からポリオを無くそうと国際ロータリー創立80周年記念事業として、1985年に「ポリオプラス計画」を発表されました。3年間の準備期間を経て1988年に本格的に活動を開始しました。ロータリーが活動を始めたころ世界で125カ国、年間35万人の発症を見ていました。現在は99.9%制圧しています。その間、インドでのポリオ根絶は多くの専門家から無理だろうと思われていましたが、2011年1月13日、3歳の少女のポリオ発症を最後に3年間ポリオフリーとしてWHO(世界保健機関)が2014年3月にインドでのポリオ根絶宣言をしました。また、2020年8月には、ナイジェリアのポリオ根絶により、アフリカ大陸からポリオ根絶宣言されました。これにより野生型ポリオウイルス常在国は、パキスタンとアフガニスタンの2カ国になりました。2024年6月4日現在、パキスタンで4症例、アフガニスタンで4症例です。ポリオ根絶が目前となったとは言え、ここで手を抜く訳には行きません。ポリオについて認識を正しく持ち、ポリオ根絶のPRや募金活動について理解しなければなりません。世界ポリオデーのイベントが国内外に向けて最大のPRの場だと思えます。各地区におかれましては、世界ポリオデーの活動を宜しくお願い致します。



RI 日本事務局
財団室
NEWS

2024年7月号

母子の健康月間
発行日 6月24日



世界に希望を生み出そう

財団地域リーダーからのご挨拶

第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
永田壮一

2021年から3年間、第三地域ロータリー財団地域コーディネーターを務めさせていただきました。就任後は全国の色んなセミナーでロータリー財団について講演をする機会をいただきましたことは大変ありがたく貴重な経験となりました。また、全国の地域リーダーの皆様との交流も有意義で、国際ロータリーのロータリー財団を学ぶ事が出来ました。



辰野克彦前 RI 理事、佐藤芳郎 RI 理事、三木明ロータリー財団管理委員会のご指導のもと、第三地域戦略計画推進セミナー、クラブ活性化セミナー、ロータリー研究会、ロータリー財団地域セミナーの運営に携わる事ができた事も大きな喜びでした。国際ロータリー日本事務局財団室の皆様には無理難題を押し付けたにも拘らず常に迅速に的確に対応していただき感謝に絶えません。3年間本当にありがとうございました。RI そして第一、第二、第三地域のロータリーが益々発展しますよう心よりお祈り申し上げます。

次期 第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)
四宮孝郎

2024-25 年度より、第三地域ロータリー財団地域コーディネーターに任命されました、四宮孝郎でございます。2 月下旬にエバンストンで開催されましたグローバルサポートセミナーを受講し、世界各地から集まった次期地域リーダーと共に、多くの学びを得ることができました。その学びを第三地域の 3 名の素晴らしい地域コーディネーター補佐の皆様と共有し、ロータリー財団の目標達成の為に、水野功 RI 理事 エレクト・三木明ロータリー財団管理委員会のご指導の下、尽力して参りたいと思います。また、恒久基金/大口寄付アドバイザー・ポリオ根絶コーディネーターの方々とも協力し、各地区における財団への寄付増進・ポリオ根絶へのご理解とご協力を進めて参ります。「世界でよいことをしよう」の実践のために・・・



よろしくお願ひ申し上げます。

My ROTARY Rレポート
寄付送金明細書
寄付・認証の手引き

寄付総額 世界上位5ヶ国

	2024年6月19日現在
アメリカ	\$ 184,696,376
インド	\$ 22,894,507
韓国	\$ 20,617,818
台湾	\$ 19,720,019
日本	\$ 15,299,488

2024-25年度 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
EREY(年次基金への寄付)の推進
ポール・ハリス・ソサエティの推進
(各地区+10 名目標)
自動定期寄付を利用する会員を10%増やす
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル、
ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1 万ドル以上のご寄付
100 件、AKS10 名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 266
AKS会員数 66
PHS会員数 1466

財団室NEWS7月号

第二地域 恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)
杉岡 芳樹

2021年から3年間、第二地域恒久基金/大口寄付アドバイザーを務めさせていただきました。3年間の務めを終え、この地域リーダーとしての活動は私にとって非常に意義深いものでした。国際ロータリーとロータリー財団を改めて学ぶ機会、経験をさせていただきました。2021年9月からの財団入門セミナーを皮切りに4回のEMGA主催のオンラインセミナーやクラブ活性化セミナー等でのスピーチ、また、寄付者行事を運営させていただくなど数々の経験を積むことができました。これらの機会を通じて、多くの学びと成長を得ることができたことを誇りに思います。心からの感謝を込めて、これまでの3年間を支えてくださった皆様に深く御礼申し上げます。今後の財団の更なる発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



次期 第二地域 恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)
福原有一

皆さまはじめまして。2024-25年度から第二地域の恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)に就任する福原有一です。所属は2750地区、東京銀座ロータリークラブです。水野功RI理事エレクト、三木明ロータリー財団管理委員、同期のRRFCやEMGAの皆さまのご指導を得ながら、恒久基金や大口寄付のお役に立ちたいと考えています。



この3月にエバンストンでのグローバル・フィランソロピー・セミナーに参加し、ロータリー財団での恒久基金や大口寄付の重要性や世界的な広がりを改めて認識して参りました。今年も従来に続き、地区で1件以上の冠名基金を設立する、全国で1万ドル以上の大口寄付を100件達成する、同じく10名のAKS新規会員を獲得する、を第一から第三地域の目標にしています。どうぞ宜しくお願い致します。

第一地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
高柳育行

2019年7月から5年間、第一地域担当のポリオ根絶コーディネーターをさせていただきました。第一地域では、RRFCを中心とする財団チームの一員として、地域内の財団関係者の皆様にZOOMによるセミナーを開催し、多くの皆様にご参加いただきました。そして個人の寄付やDDFの寄贈にご協力いただき、改めて感謝申し上げます。今年になっても野生型ポリオウイルスによる感染者が確認されていて、引き続き皆様のご理解とご支援が必要な状況です。任期中、GETS(現GELS)、ロータリー財団地域セミナー、そしてクラブ活性化セミナー等で話をする機会もいただき、貴重な体験をさせていただきました。様々なご助言をいただきました皆様に感謝申し上げますと共に、早期にポリオ根絶宣言が出されること願っています。



リソース
<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[ロータリーのYouTube](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[ロータリー財団概要資料](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「寄付・認証の手引き」もご参照ください。

財団室NEWS7月号

次期 第一地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
松田英郎

2024-25 年度から第一地域ポリオ根絶コーディネーターを任命されました北海道・富良野ロータリークラブの松田英郎と申します。今後3年間宜しく願いいたします。ポリオ根絶に向けたロータリーの取り組みは40年近くなりました。着実に成果を上げながらも、残念ながらいまだに根絶にいたっておらず、野生型ポリオウイルスによる症例数はアフガニスタン、パキスタンの2カ国で、それも限定された地域で確認されております。ここで強力な介入が欠かせません。



北海道でも1960年夕張炭鉱鹿島地区、都市の過密地区で集団発生がありました。8%近くが亡くなられたとされ、多くの犠牲者を出し、その後の後遺症に悩まされています。現在、日本では発症はありませんが、ワクチン由来のポリオウイルスが輸入され、免疫が低下した乳幼児、成人もリスクにさらされる可能性があります。ここで後戻りはできません。あと少し何としても根絶を勝ち取る必要があります。

多くのロータリー会員、ロータリーファミリーに働きかけ、募金を募りポリオ根絶に向けて活動を行いたいと思います。

第二地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
伊藤雅基

2022年より3年間、第二地域ポリオ根絶コーディネーターを務めさせていただきました。当初より少なからぬロータリアンから、何故まだポリオなのか、発症者数が激減する中、なぜそんなに資金が要るのかなどの質問をいただき、日本や世界の国々のポリオワクチン接種の現状などをお伝えし、根絶活動で目にするアフリカやパキスタンなどの子供へのワクチン接種は根絶への通過点であることと、ポリオ根絶は私どもの子や孫、子孫にポリオのない世界を届ける活動であることをお伝えしてきました。また、毎年100ドル以上をポリオプラスにご寄付される会員によるポリオプラス・ソサエティへ登録もスタートいたしましたので、10月24日の世界ポリオデーやポリオイベントへの参加とご寄付など、より一層のご支援をお願い申し上げます。



多くの出会いに感謝と共に3年間大変お世話になり、ありがとうございました。

リソース
<資料>

- [年次基金とシェア](#)
- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
- [PHSパンフレット](#)
- [PHS入会フォーム](#)
- [PHS認証状テンプレート](#)
- [PHS オンライン入会手続き\(ppt\)](#)

- [資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)
- [DDFの繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

- 恒久基金
- [「恒久基金 地区の手引き」](#)
- [ロータリーの恒久基金](#)
- [恒久基金の財務報告](#)

ロータリー賞

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: $DDF2 + WF1 + \text{ゲイツ} 6 = 9$

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

財団室NEWS7月号

次期 第二地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
柳生好春

2024-25年度より第二地域ポリオ根絶コーディネーターを拝命しました。所属は第2610地区(富山・石川)野々市ロータリークラブです。3月にシカゴ、エバンストンで世界から集まったコーディネーターと共に最新のロータリー情報に基づくセミナーを受けてまいりました。6月11日現在で野生型ポリオウイルス常在国のアフガニスタンで5例、パキスタンで5例の発症が報告されています。ポリオ根絶まで99.9%まで来ていますが「百里を行く者は九十を半ばとす」(中国故事)にあるように物事の成事は終わりに近づくほど困難になるので気を緩めてはいけない現況です。EPNCの主な任務は偏にポリオに対する会員の意識を高め寄付の増進にあります。それには「何故、今日の日本にあってもポリオ根絶が必要か?」、「根絶にはどれ位の資金が必要か?」など、1人でも多くの会員の理解が必要です。

また、各種コーディネーターとの連携も必須です。どうぞ、よろしくお願いいたします。



第三地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
前田直俊

3年間、第三地域ポリオ根絶コーディネーターを務めさせていただいた坂出東ロータリークラブの前田直俊です。佐藤芳郎 RI 理事、三木明ロータリー財団管理委員、水野功 RI 理事エレクトのご指導のもと、高柳育行・伊藤雅基 両コーディネーターとともに協力しながら役目を務めました。

振り返ってみますとこの3年間に2回ほどパキスタンでのポリオワクチン接種に従事してコーディネーターとしての活動に幅ができました。さらに子供から大人まで根絶活動への理解を浸透させるために、3本のDVD(教えてエンドポリオ、教えてポリオプラス、教えてポリオプラス基金)をアニメとして制作し講演活動やSNSを利用して広く周知いたしました。また、国民のほとんどが顔を知っている、WHO 東アジア西太平洋地域におけるポリオ根絶の立役者である尾身茂先生に登場していただきました。ロータリーに感謝していただき、積極的に支援して下さると言う想いをテレビや講演会で紹介できたことが、全国のロータリアンを勇気づけました。今後の活動に自信を持って臨めると言う位置づけができたと思っております。

今後のコーディネーターの皆さんには、ぜひ勇気と新しいアイデアを持って進んでいただきたいと望んでおります。もちろん応援はしっかりしていきたいと思っております。



次期 第三地域 ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)
藤井秀香

ガバナーを務めた2020-21年度は、コロナ感染拡大により不完全燃焼に終わりましたが、コロナも落ち着いた今年1月、松本団長のもと、パキスタンでのチーム・ポリオ・ジャパンに参加し現状を勉強させていただきました。第三地域 EPNC を拝命し、この現場でのストーリーを語る事ができます。

根絶活動へのご寄付は、ワクチン、輸送費、人材確保を支える力となります。不衛生な水や現状の社会生活の中、ポリオワーカーの働きで99.9%まで成し得たのだと報告することで、多くの方にポリオプラス・ソサエティにご入会いただきたく思います。

是非、ロータリーが40年近く取り組んできた最優先課題『ポリオ根絶』推進ご協力ください。ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上を寄贈してくださった地区には感謝状が贈られます。

世界のどこかにポリオが存在する限り、世界中の子供達が感染の危険に晒されています。この疾病を根絶するために共に行動を起こし、ポリオのない世界を実現しましょう。



ポリオのない世界まで
あと少し

お知らせ

【ロータリー国際大会が未来への希望とともに閉幕】

平和と進捗のメッセージ、カルガリーでの2025年国際大会への期待が参加者にインスピレーションを与える

友情、興奮、文化的つながりの5日間となったシンガポールでの2024年ロータリー国際大会は、未来に焦点をあてて閉幕しました。講演者は、平和と親善の推進というロータリーの変わらぬ使命を強調したほか、カナダのカルガリーで行われる次年度の大会の紹介もありました。

最終日のテーマは理解の促進で、ロータリー平和フェローのマリア・アントニア・ペレスさんとクララ・バレンティン・ティゲノアさんが、ロータリー平和センタープログラムの国際大会での発表25周年を祝いました。続きは[こちら](#)

【ロータリー財団がブラジル洪水救援活動を支援するための基金を設置】

ロータリー財団はこの度、145万人以上が被災したブラジル南部での大洪水を受け、「ブラジル洪水救援基金」を設置しました。

この基金は、被災地であるリオグランデ・ド・スル州で避難を余儀なくされ、電力や安全な水を利用できない人びとに救援物資を提供する会員主導のプロジェクトのための災害救援補助金の財源となります。

<支援方法>

- ブラジル洪水救援基金に寄付する
 - ・ [オンライン寄付\(クレジットカード決済\)はこちら](#)
 - ・ 銀行振込でのご寄付は、[寄付送金明細書](#)の「寄付分類」欄で「その他」を選び、「ブラジル洪水救援基金」と記入してください。
 - ・ DDFのご寄贈は[こちら](#)
- [Raise for Rotary](#) で募金活動を立ち上げ、仲間や家族、友人から寄付を募る

ブラジル洪水救援基金へのご寄付は、8月31日まで受け付けております。資金のニーズが減少した場合、または災害救援補助金を通じて要請された金額よりも多くの資金が集まった場合には、ご寄付は世界のほかの地域での災害救援活動に役立てられることとなります。

[「ロータリー財団がブラジル洪水救援活動を支援するための基金を設置」](#)
My ROTARY 「[災害支援](#)」

【手作りの絵本をケニアの子どもたちに】

寄稿者：山内優菜さん、山住龍成さん(崇徳学園インターアクトクラブ元会員)、長藤莉奈さん(崇徳学園インターアクトクラブ会員)

世界にはさまざまな理由で学校に行けなかったり、文字が読めなかったりする子どもがいます。その子どもたちの教育に関して、私たちに何かできることはないかと日ごろから考えていました。

2022年5月、ケニアのスラム街にいる子どもたちの就学の状況・識字率の低さを知り、そのような子どもたちでも文字を読める喜びを知ってほしいという気持ちから、「高校生の手作り絵本をケニアの子どもたちに届ける」プロジェクトを始めました。右も左も分からない状態でスタートしましたが、ボランティアに携わっている現地の方と毎週リモート会議で打ち合わせをして、2023年1月にケニアの子どもたちに絵本を届けることができました。続きは[こちら](#)

【ビジョンの探求:2024年『Rotary』誌フォトアワード】

世界各地のロータリー会員が光をとらえる

アワードには合計 856 点の応募があり、風景、自然、肖像、イベント、食べ物など、あらゆるジャンルの写真が寄せられました。審査員が最終候補作品の技術スキルと美しさを評価し、最終的に当誌で紹介する 14 枚が選ばれました。
記事は[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

国内外で行われている、ロータリーの世界でよいことをするための活動をご支援いただき誠にありがとうございます。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、ご協力をお願いいたします。

- ✦ 会員のお一人でも年次基金へご寄付くださったロータリークラブは、年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。
- ✦ ローターアクトクラブはカウントに含まれません。
- ✦ ご寄付が各種レポートに反映されるまで、2 週間ほどかかります。

達成地区:第 2500、2510、2530、2550、2570、2590、2600、2630、2650、2660、2680、2700、2710、2760、2820、2830 地区 (16/34 地区)
6 月 19 日現在 未達成クラブ: 65

<確認方法>

[My ROTARY](#) にログイン→「会員・財団に関するレポート」をクリック、各種レポートの中の「地区に関するレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→「月次寄付レポート」にて年次基金の寄付状況をご参照ください。

<対象となる寄付分類>

「年次基金寄付ゼロクラブ」の対象となる寄付分類は、年次基金です。年次基金であれば、「シェア」以外にも「WF(国際財団活動資金)」や「重点分野」を選択することも可能です。

※ロータリー災害救援基金は対象となりません。

AGOからのメッセージ

日本事務局では、新たに地区のリーダーの皆さまによる寄付推進の取り組みを支援し、助言やリソースを提供するためのポジション、寄付推進オフィサー(Annual Giving Officer; AGO)を設けました。

今後は、地域リーダーであるロータリー財団コーディネーターの皆さまと協同し、特に地区内の年次基金やポール・ハリス・ソサエティ(PHS)推進等のご相談を承ります。

お問い合わせ先:

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり

Email: Kaori.Kondo@Rotary.org



財団室NEWS7月号

ロータリー財団 2023-24年度 5月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	108.98	238,122.23	36,864.63	116,413.24	2,614.15	394,014.25	128%
2510	2,355	109.95	258,941.54	31,564.44	40,478.90	6,207.47	337,192.35	94%
2520	2,006	58.72	117,782.70	34,753.70	25,041.10	8,364.95	185,942.45	95%
2530	2,162	84.13	181,890.92	37,214.31	32,755.67	1,550.83	253,411.73	101%
2540	1,101	48.22	53,095.60	3,184.03			56,279.63	89%
2550	1,591	133.43	212,280.05	39,008.87	19,190.83	5,649.00	276,128.75	98%
2560	1,986	109.78	218,021.00	45,355.09	1,190.48	867.54	265,434.11	99%
2570	1,537	118.55	182,215.20	61,943.64	79,386.67	3,100.00	326,645.51	113%
2580	2,878	146.78	422,432.30	113,440.21	100,482.85	35,892.50	672,247.86	101%
2590	1,830	151.11	276,534.31	63,976.74	47,484.73	12,055.24	400,051.02	101%
2600	1,792	115.77	207,461.79	90,369.77	11,387.49	19,079.30	328,298.35	102%
2610	2,438	98.67	240,551.44	31,363.69	215,380.96	1,711.10	489,007.19	162%
2620	2,821	125.61	354,349.09	56,888.32	36,348.81	10,444.72	458,030.94	97%
2630	3,004	120.54	362,101.05	69,986.33	45,226.37	29,358.50	506,672.25	95%
2640	1,548	105.00	162,541.77	25,927.12	24,826.34	4,148.03	217,443.26	91%
2650	4,160	170.43	709,007.23	115,038.90	52,025.44	19,240.18	895,311.75	99%
2660	3,385	165.96	561,765.98	205,748.16	143,252.84	53,821.05	964,588.03	80%
2670	2,822	80.47	227,090.83	53,796.74	15,550.67	310.80	296,749.04	103%
2680	2,499	94.84	236,996.55	59,967.86	261,958.67	10,623.82	569,546.90	140%
2690	2,861	126.49	361,889.99	102,309.52	256,656.00	2,008.01	722,863.52	125%
2700	3,028	77.99	236,153.87	52,182.00	2,000.00	2,879.64	293,215.51	93%
2710	3,104	144.65	449,008.26	97,420.39	149,001.00	10,570.92	706,000.57	106%
2720	2,298	113.77	261,436.07	44,061.14	13,169.95	15,209.93	333,877.09	96%
2730	2,297	55.23	126,867.52	29,868.81	4,178.37	4,725.79	165,640.49	97%
2740	2,058	58.63	120,658.22	33,486.32	2,596.66	2,068.49	158,809.69	78%
2750	4,479	165.27	740,230.12	155,324.35	164,521.17	21,390.82	1,081,466.46	95%
2760	4,516	150.12	677,943.10	172,355.75	45,411.27	43,955.50	939,665.62	110%
2770	2,251	170.53	383,872.31	110,380.96	62,203.46	6,859.51	563,316.24	95%
2780	2,346	152.79	358,437.41	134,720.76	35,755.42	1,940.93	530,854.52	97%
2790	2,624	123.11	323,030.69	65,600.08	49,448.75	5,269.09	443,348.61	90%
2800	1,463	88.95	130,129.08	16,949.43	5,014.64	206.90	152,300.05	94%
2820	1,852	164.49	304,627.82	64,363.86	25,075.00	1,500.00	395,566.68	96%
2830	1,082	74.72	80,843.12	14,154.58	2,638.72	3,346.37	100,982.79	82%
2840	2,003	130.18	260,754.02	53,608.90	11,239.32	2,699.11	328,301.35	94%
日本	82,362	121.89	10,039,063.18	2,323,179.40	2,097,291.79	349,670.19	14,809,204.56	101%
世界	1,153,717	96.48	111,313,603.46	28,248,805.43	42,641,933.06	29,379,884.18	211,584,226.13	
日本の 割合	7.14%	-	9.02%	8.22%	4.92%	1.19%	7.00%	


国際ロータリー第2500地区 **新入会員の紹介**

第3分区 旭川ロータリークラブ

ほり かつひろ
堀 容啓

■経営コンサルタント
■1956年2月25日生 ■5月10日入会

業務内容
①青年高検制度の支援 ②開業支援、法人化支援、社会保険健康保険労働保険の加入、給与計算、人材マッチング、M&A、事業承継等のサポート




第3分区 旭川ロータリークラブ

やまうち ともゆき
山内 朋幸

■自動車部品販売
■1977年7月14日生 ■5月10日入会

入会させていただき光栄に存じます。宜しく願い致します。




第3分区 旭川ロータリークラブ

なか がわ たけし
中川 竹志

■私立校
■1950年10月13日生 ■5月10日入会

ロータリー再入会です。やっぱりロータリーはやめられません。




第3分区 旭川北ロータリークラブ

いしざか けい
石坂 圭

■美容サービス（美容師を除く）
■1981年11月19日生 ■6月5日入会

自分に何ができるかを探しながら、皆様との交流を通じて自分を磨いていきたいと思えます。これからどうぞよろしく願いいたします。




第4分区 遠軽ロータリークラブ

よしかわ けんじ
吉川 健児

■家畜用飼料販売
■1967年6月2日生 ■6月1日入会

入会できて光栄です



第5分区 北見ロータリークラブ

そべ
曾部かおり

■損害保険
■1974年8月13日生 ■5月8日入会

北見では焼肉の探求、ゴルフ、ロータリー活動に励みます！




第5分区 北見ロータリークラブ

えいさか としお
榮坂 俊雄

■工業大学
■1960年4月25日生 ■5月29日入会

地域に愛され必要とされる大学を目指したいと思えます。何卒宜しくお願い申し上げます。




第5分区 北見ロータリークラブ

やすかた ふみこ
安酸 史子

■看護大学
■1956年3月1日生 ■6月5日入会

きたみ観光大使をしています。人と関わるのが大好きです。パン作りを趣味でパーティも大好きです。




第6分区 帯広ロータリークラブ

たな えいいちろう
棚 栄一郎

■警備業
■1983年3月3日生 ■6月19日入会

歴史と伝統のある帯広ロータリークラブの一員となれたことを大変光栄に存じます。会員との親睦活動、奉仕活動を通じて自らの学びと、世界と地域社会へ貢献ができるよう努めて参ります。あと痛風ですがホルモンとビールが好きです。是非仲良くしてください。




第6分区 帯広北ロータリークラブ

たなか しょういち
田中 正一

■サービス業
■1963年1月2日生 ■11月10日入会

ヨロシクお願いします。




第6分区 帯広北ロータリークラブ

くどう たかき
工藤 貴樹

■清掃業
■1975年3月22日生 ■6月7日入会

ご縁で自己成長と感謝の気持ちを磨きます。




第7分区 釧路ロータリークラブ

そめみや かつみ
染宮 克美

■生命保険
■1971年2月12日生 ■5月16日入会

伝統と格式ある釧路ロータリークラブに入会させて頂き身の引き締まる思いです。平成11年から3年間お世話になりました西那須野ロータリークラブ以来のロータリー入会となりますが、多くの皆様との交流を大変楽しみにしております。




第8分区 中標津ロータリークラブ

かとう たかのり
加藤 孝則

■ 建築業
 ■ 1971年4月20日生 ■ 6月10日入会

よろしくお願ひします。
 趣味：釣り



ロータリー財団寄付者報告

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

たかはし ひろあき
高橋 広昭

寄付月日 2024年5月15日
 寄付種類 AF-SHARE

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

わたなべ まさとし
渡邊 正俊

寄付月日 2024年5月15日
 寄付種類 ポリオプラス

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

うえだ つかさ
上田 司

寄付月日 2024年5月31日
 寄付種類 ポリオプラス

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

いずみ ともひろ
泉 友洋

寄付月日 2024年5月31日
 寄付種類 ポリオプラス

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

北海道2500
 ロータリーEクラブ

寄付月日 2024年5月31日
 寄付種類 ポリオプラス

第3分区 旭川北ロータリークラブ

ゆあさ ひであき
湯浅 秀昭

寄付月日 2024年6月4日
 寄付種類 ポリオプラス

第6分区 帯広北ロータリークラブ

まつもと たけはる
松本 健春

寄付月日 2024年2月27日
 寄付種類 MPH F + 2

第6分区 帯広北ロータリークラブ

はやし まなぶ
林 学

寄付月日 2024年2月27日
 寄付種類 MPH F + 2

第6分区 帯広北ロータリークラブ

くろだ ゆういち
黒田 勇一

寄付月日 2024年2月27日
 寄付種類 PHF

第6分区 帯広南ロータリークラブ

まつだ ひであき
松田 英明

寄付月日 2024年6月10日
 寄付種類 MPH F + 1

第6分区 音更ロータリークラブ

あべ ひでき
阿部 英輝

寄付月日 2024年5月30日
 寄付種類 PHF

米山功労者報告

第3分区 旭川ロータリークラブ

こたき たつや
小滝 達也

寄付月日 2024年5月15日
 米山功労者 8回

第3分区 旭川ロータリークラブ

あさい すぐる
浅井 傑

寄付月日 2024年5月15日
 米山功労者 2回

第3分区 旭川ロータリークラブ

みずかみ たかし
水上 崇

寄付月日 2024年5月15日
 米山功労者 1回

第3分区 北海道2500ロータリーEクラブ

北海道2500
 ロータリーEクラブ

寄付月日 2024年5月17日
 米山功労者 1回

第4分区 紋別港ロータリークラブ

こばやし まさお
小林 正男

寄付月日 2024年5月15日
 米山功労者 8回

例会出席率及び会員数推移

2024年5月末報告

分 区	クラブ名	例会 数	出席率 (%)	会 員 数					
				前月	当月	増減	女性 会員	入会	退会
1	礼 文	2	61	13	13	0	0	0	0
	利 尻	3	83	19	19	0	0	0	0
	利 尻 島	4	59	17	17	0	1	0	0
	天 塩	2	73.33	15	15	0	2	0	0
	豊 富	3	85	20	20	0	1	0	0
	稚 内	2	75.2	44	43	-1	2	0	1
	稚 内 南	3	79	36	36	0	1	0	0
	計		73.6	164	163	-1	7	0	1
2	美 深	3	81.4	27	27	0	1	0	0
	枝 幸	4	72.4	26	26	0	0	0	0
	名 寄	4	82.6	54	55	1	1	1	0
	中 頓 別	3	84.6	13	13	0	0	0	0
	士 別	3	84.5	43	43	0	1	0	0
計		81.1	163	164	1	3	1	0	
3	旭 川	4	71.1	68	74	6	5	6	0
	旭 川 東	4	-	27	27	0	0	0	0
	旭 川 北	3	88.4	47	47	0	0	0	0
	旭 川 南	3	-	27	27	0	1	0	0
	旭 川 西	3	71.37	42	42	0	5	0	0
	旭 川 東 北	3	-	17	17	0	1	0	0
	旭川モーニング	3	-	21	21	0	2	0	0
	旭 川 空 港	4	90	16	16	0	3	0	0
	美 瑛	3	49.5	31	31	0	0	0	0
	富 良 野	4	68.3	46	46	0	3	0	0
	上 川	3	56.67	10	10	0	0	0	0
	2500REクラブ	3	75	21	21	0	4	0	0
	計		71.3	373	379	6	24	6	0
4	遠 軽	4	76	44	44	0	2	0	0
	紋 別	3	70.11	30	30	0	0	0	0
	紋 別 港	4	64.58	26	26	0	0	0	0
	興 部	3	73.8	14	14	0	0	0	0
	雄 武	4	79.4	14	14	0	0	0	0
	滝 上	3	77.8	15	15	0	1	1	1
計		73.6	143	143	0	3	1	1	

分 区	クラブ名	例会 数	出席率 (%)	会 員 数					
				前月	当月	増減	女性 会員	入会	退会
5	網 走	4	94.83	58	58	0	8	0	0
	網 走 西	3	70.92	47	47	0	0	0	0
	美 幌	4	76	52	52	0	5	0	0
	北 見	4	77.12	57	58	1	7	2	1
	北 見 東	3	75.56	40	40	0	2	0	0
	北 見 西	4	79.82	61	61	0	3	1	1
	清 里	3	71	30	30	0	0	0	0
	留 辺 薬	3	58.7	21	21	0	1	0	0
	斜 里	3	52.86	29	29	0	3	0	0
	計		73.0	395	396	1	29	3	2
6	足 寄	4	66.74	29	29	0	1	0	0
	広 尾	2	50	20	20	0	0	0	0
	上 士 幌	3	57	14	14	0	0	0	0
	芽 室	2	84.1	21	22	1	1	1	0
	帯 広	4	67.6	86	87	1	6	1	0
	帯 広 東	4	67.5	38	39	1	3	1	0
	帯 広 北	4	91.75	64	63	-1	3	0	1
	帯 広 南	3	68.38	66	66	0	8	0	0
	帯 広 西	4	63.29	87	86	-1	6	0	1
	音 更	3	70.6	42	41	-1	5	0	1
清 水		-	18	18	0	2	0	0	
計		68.7	485	485	0	35	3	3	
7	釧 路	4	56.1	102	103	1	0	1	0
	釧 路 東	4	65	31	31	0	0	0	0
	釧 路 北 (サテライト)	4	70	79	79	0	5	0	0
	釧 路 南	4	71	27	27	0	4	0	0
	釧 路 西	2	63	28	28	0	1	0	0
	釧 路 ベイ	3	75	20	20	0	2	0	0
	音 別	2	90	15	15	0	0	0	0
	白 糠	4	84.1	11	11	0	1	0	0
計		71.8	340	341	1	22	1	0	
8	厚 岸	2	78.6	14	14	0	0	0	0
	別 海	3	50	10	10	0	0	0	0
	浜 中	4	62	11	11	0	1	0	0
	中 標 津	3	54	41	41	0	4	0	0
	根 室	4	57	31	32	1	0	1	0
	根 室 西	3	67.73	49	49	0	1	0	0
弟 子 屈	2	76.7	16	16	0	1	0	0	
計		63.7	172	173	1	7	1	0	
総 計		72.1	2,235	2,244	9	130	16	7	

第2500地区 全65クラブ	前月末会員数	当月末会員数	増 減	平均出席率
	2,235人	2,244人	9人	72.1%
女性会員数	127人	130人	3人	



オホーツク流氷公園ラベンダー



2023-2024年度
国際ロータリー第2500地区

ガバナー事務所

〒094-0007 北海道紋別市落石町4丁目19-5

TEL / 0158-28-8280 FAX / 0158-28-8281

Mail / 2023-2024_governor-office@rid2500.jp

公式WEBサイト / <https://2023-2024.rid2500.jp/>

公式facebook / <https://facebook.com/rid2500/>

下記QRコードから
アクセスできます



WEBサイト



facebook